

議案第 14 号

小松市立学校通学区域規則について

小松市立学校通学区域規則を次のように制定する。

小松市立学校通学区域規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、小松市立小学校及び小松市立中学校（以下「小松市立小中学校」という。）の通学区域を定めるものとする。

(小中学校通学区域)

第 2 条 小松市立小中学校の通学区域は、別表のとおりとする。

(就学学校の変更)

第 3 条 前条の通学区域に係る学校以外の学校への就学を希望する者の保護者は、その事由を証するに足りる書類を添えて小松市教育委員会に申立てをし、許可を受けなければならない。

2 前項に定めるもののほか、就学学校の変更に関し必要な事項は、小松市教育委員会教育長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

別表（第2条関係）

小松市立小・中学校通学区域町別編成表

この「通学区域町別編成表」は、住所地の町名で表示されています。*（注）

中学校	小学校	通学区域に属する町名〔〕は通称町名									
丸内	稚松	泉町	浮城町	梅田町	大川町 一～三丁目	大川町	御宮町	梯町	上小松町	上牧町	京町
		古城町	小寺町	小馬出町	細工町	材木町	下牧町 (一部を除く)	新町	新鍛冶町	新大工町	園町
		鷹匠町	地子町	茶屋町	天神町	殿町 一～二丁目	中町	中町地方	浜田町	浜田町地方	松任町
		丸内町	丸の内町 一～二丁目	丸の内公園町	[丸の内町第二]	美原町					
芦城	第一	糸町	白江町 (一部を除く)	白松町							
		打越町	漆町	沖町	金屋町	佐々木町	[鹿町]	八幡	若杉町		
	芦城	相生町	旭町	芦田町 一～二丁目	船屋町	有明町	育成町	上寺町	上本折町	幸町 一～三丁目	栄町
		桜木町	清水町	城南町	白嶺町 一～三丁目	末広町	大文字町	宝町	寺町	寺町地方	土居原町
		西町	錦町	西本折町	白山町	東町	光町	日の出町 一～四丁目	日吉町	福乃宮町 一～二丁目	古河町
		本町 一～五丁目	本鍛冶町	本大工町	本大工町 二～二丁目	三日市町	三日市町地方	向野地方	本折町	大和町	八幡町
向本折	八日市町	八日市町地方	龍助町	◎下牧町 辛字なし							
	[向本折町第2]										
松陽	苗代	扇町	須天町 一～二丁目	大領中町	大領中町 一～四丁目	向本折町	[向本折町 第1・第2]				
	蓮代寺	三谷町	東山町	本江町	蓮代寺町						
	今江	今江町	今江町 一～九丁目								
板津	犬丸	犬丸町	大島町	御館町	島田町	城北町	蛭川町	[東蛭川町]	松梨町		
	荒屋	あけぼの町	荒屋町	高堂町	問屋町	長田町	野田町				
	能美	川辺町	千代町	能美町	一針町	平面町	◎白江町 ヲフ				
安宅	安宅	安宅町	安宅新町	浮柳町	[木曾町]	草野町	[小芝町]	小島町	鶴ヶ島町	長崎町 一～五丁目	
		[羽衣町]	浜佐美本町	坊丸町	[前川町]	穉仲町	◎下牧町 ニホ				
御幸	串	青路町	串町	串茶屋町	野立町	村松町					
	日末	佐美町	拓栄町	浜佐美町	日末町	松崎町	工業団地 一～二丁目				
南部	符津	[春日町]	島町	符津町	松生町	裏輪町	矢崎町				
	粟津	粟津町	井口町	おびし町	小山田町	白山田町	津波倉町	戸津町	南陽町	西荒谷町	西原町
		馬場町	日用町	牧口町	湯上町						
	木場	木場町	木場台								
	矢田野	上荒屋町	下粟津町	林町	ニッ梨町	[矢沢町]	矢田野町				
	月津	扇原町	湖東町	四丁町	月津町	月美丘	額見町	矢田町	矢田新町		
那谷	滝ヶ原町	那谷町	菩提町								
国府	国府	鶴川町	小野町	上八里町	河田町	[河田館町]	古府町	里川町	下八里町	埴田町	国府台 一～五丁目
		[本河田町]	[谷内町]	遊泉寺町	立明寺町	八里台					
中海	中海	荒木田町	嵐町	岩瀬町	桂町	上麦口町	軽海町	正蓮寺町	中海町	中ノ峠町	原町
		みどり町	麦口町								
松東	松東みどり学園 (小学部)	希望丘	光陽町	西軽海町 一～四丁目							
		[麻島町]	江指町	大野町	金平町	[金野町]	五国寺町	花坂町			
		池城町	岩上町	尾小屋町	小原町	観音下町	沢町	塩原町	新保町	津江町	西俣町
		布橋町	波佐羅町	花立町	松岡町	丸山町					
	赤瀬町	上り江町	打木町	大杉町	瀬瀬町	長谷町	波佐谷町				

※(注)就学すべき小学校・中学校については、住所地が属する町内会に基づき指定しています。

◆上記編成表で◎印は、住所地と町内会が異なることです。なお、このほかにも、飛び地などにより他町の地籍が含まれる町内会があります。

◆通学区域の変更や町名変更等に伴い、一覧表を修正することがあります。

議案第 15 号

平成 31 年度（令和元年度）小松市立小学校教科用図書採択委員会
設置要綱，平成 31 年度（令和元年度）小松市立中学校教科用図書
採択委員会設置要綱について

このことについて，別紙のとおり制定することについて議決を求める。

平成31年度（令和元年度）小松市立小学校教科用図書採択委員会 設置要綱 (案)

(目的)

第1条 この要綱は「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第1項により、小松市教育委員会が採択する令和2年度に使用する小学校教科用図書の選定について審議するための、組織と運営に関する事項を定めることを目的とする。

(名称)

第2条 この会を小松市立小学校教科用図書採択委員会（以下委員会という）と称する。

(所掌事務)

第3条 この委員会は、次の資料を参考にして、令和2年度に使用する小学校教科用図書を選定するための審議をする。

- (1) 石川県教科用図書選定審議会の選定資料
- (2) 選定研究員による研究報告書
- (3) 教科書展示会の意見を集約した資料

(設置期間)

第4条 この委員会を置く期間は、令和元年 月 日から、同年8月31日までとする。

(委員)

第5条 この委員会は、小松市教育委員会及び保護者を代表する委員（以下委員という）をもって構成する。

- 2 委員の任期は、委員会の設置期間とする。
- 3 委員は、小松市教育長、小松市教育委員2名、小松市立学校PTA連合会会長、小松市立学校PTA連合会母親代表、小学校校長会会長、中学校校長会会長（以上7名）とする。

(委員長)

第6条 この委員会に委員長を置く。
2 委員長は、委員の互選により定める。
3 委員長は、会務を総括する。

(会議)

第7条 この委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長になる。
2 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ会議を開くことができない。
3 委員会は、必要により専門事項に関し関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(研究員)

第8条 この委員会は、所掌事務を遂行するにあたって、教科用図書について調査を行うための選定研究員を置くことができる。
2 研究員は、小松市教育委員会が委嘱する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

付 則 この要綱は、令和元年 月 日より施行する。

平成31年度（令和元年度）小松市立中学校教科用図書採択委員会 設置要綱 (案)

(目 的)

第1条 この要綱は「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第1項により、小松市教育委員会が採択する令和2年度に使用する中学校教科用図書の選定について審議するための、組織と運営に関する事項を定めることを目的とする。

(名 称)

第2条 この会を小松市立中学校教科用図書採択委員会（以下委員会という）と称する。

(所掌事務)

第3条 この委員会は、次の資料を参考にして、令和2年度に使用する中学校教科用図書を選定するための審議をする。

- (1) 石川県教科用図書選定審議会の選定資料
- (2) 選定研究員による研究報告書
- (3) 教科書展示会の意見を集約した資料

(設置期間)

第4条 この委員会を置く期間は、令和元年 月 日から、同年8月31日までとする。

(委 員)

第5条 この委員会は、小松市教育委員会及び保護者を代表する委員（以下委員という）をもって構成する。

- 2 委員の任期は、委員会の設置期間とする。
- 3 委員は、小松市教育長、小松市教育委員2名、小松市立学校PTA連合会会長、小松市立学校PTA連合会母親代表、小学校校長会会長、中学校校長会会長（以上7名）とする。

(委員長)

第6条 この委員会に委員長を置く。
2 委員長は、委員の互選により定める。
3 委員長は、会務を総括する。

(会 議)

第7条 この委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長になる。
2 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ会議を開くことができない。
3 委員会は、必要により専門事項に関し関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(研究員)

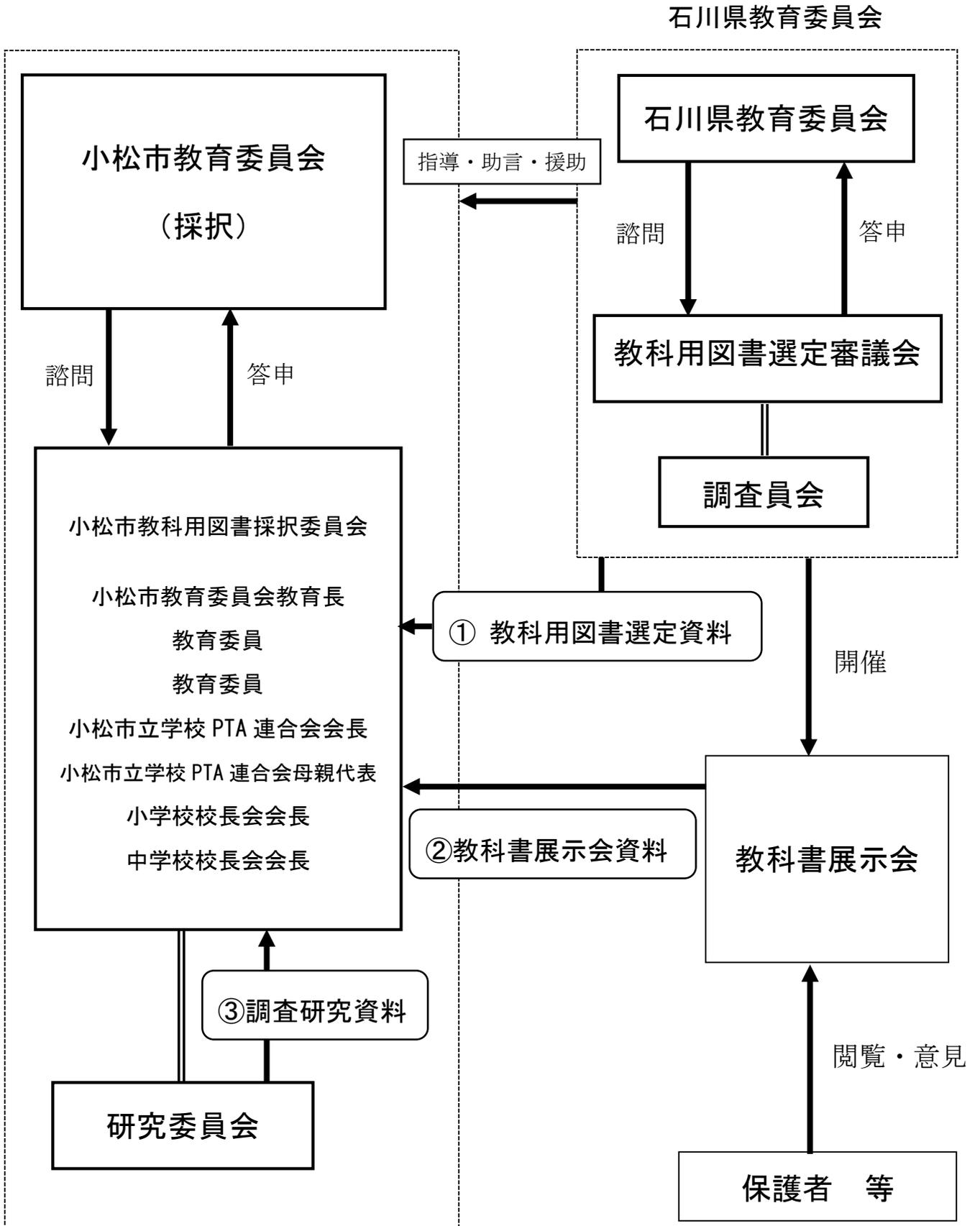
第8条 この委員会は、所掌事務を遂行するにあたって、教科用図書について調査を行うための選定研究員を置くことができる。
2 研究員は、小松市教育委員会が委嘱する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

付 則 この要綱は、令和元年 月 日より施行する。

教科用図書採択関係図（案）



議案第 16 号

小松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則の一部改正について

小松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。

小松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則の一部改正について

小松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則（平成 26 年小松市規則第 33 号）の一部を次のように改正する。

第 3 条第 1 項第 5 号を次のように改める

- (5) 学校教育法に規定する大学（旧大学令（大正 7 年勅令第 388 号）による大学を含む。）において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者（当該学科又は当該課程を修めて同法の規定による専門職大学の前期課程を修了した者を含む。）

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

小松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則（平成26年小松市規則第33号）新旧対照表

現行	改正後（案）
<p>(支援員の資格等)</p> <p>第3条 条例第9条第1項の規則で定める資格を有する者は、次の各号のいずれかに該当する者であつて、都道府県知事が行う研修を修了したものとす。</p> <p>(1) ～ (4) (略)</p> <p>(5) <u>学校教育法に規定する大学（大正7年勅令第388号）による大学を含む。）</u>において、<u>社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者</u></p> <p>(6) ～ (10) (略)</p> <p>2～4 (略)</p>	<p>(支援員の資格等)</p> <p>第3条 条例第9条第1項の規則で定める資格を有する者は、次の各号のいずれかに該当する者であつて、都道府県知事が行う研修を修了したものとす。</p> <p>(1) ～ (4) (略)</p> <p>(5) <u>学校教育法に規定する大学（旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学を含む。）</u>において、<u>社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者（当該学科又は当該課程を修めて同法の規定による専門職大学の前期課程を修了した者を含む。）</u></p> <p>(6) ～ (10) (略)</p> <p>2～4 (略)</p>

博物館・美術館の展覧会について

本陣記念美術館

企画展 「花言葉に寄せて」 ～6月16日(日)

内 容 花に特定の意味をもたせる花言葉。花に寄せる想いは洋の東西を問わず、絵画や工芸品に込められている。一点一点の作品に花言葉を添えてご覧いただき、花の造形を見直し、花のイメージをふくらませて楽しむ展覧会。

関連行事

○学芸員ギャラリートーク

5/25 (土)、6/1 (土) 11:00～/14:00～

宮本三郎美術館

企画展 「色の記憶」 ～6月16日(日)

内 容 「色の記憶」と題し、宮本が少年時代の記憶を綴った「南方従軍画集《自画像》」から、その色をたどります。同じ色も、微妙な違いを見てとることができ、組み合わせによって受け取り方も違ってきます。鑑賞者の記憶に残っている色や好きな色や作品を、思い出と照らし合わせて楽しむ展覧会。

関連行事

○学芸員ギャラリートーク 5月26日(日) 14:00～15:00

○おいしいコンサート(マリンバ他) 6月9日(日) 14:00～15:00

宮本三郎ふるさと館

企画展 「装ひー宮本三郎の美の視点ー」 ～6月16日(日)

内 容 時代によってスタイルが変わる洋装の女性と、普通の和装女性、二つの美を描いた作品を比べながら、宮本の美意識を見る展覧会。モデルが着た洋服や、作品に登場する愛用品も併せて展示。

関連行事/ミュージアム・コンサート

○「でゅお・あっちーね in ミュージアム」4月27日(土) 14:00～

出演者：羽住一圭(ヴァイオリン) & 表尚平(ピアノ)

○「五月の風に」5月19日(日) 14:00～

出演者：坂本和哉(歌・ギター)

錦窯展示館

企画展「**寿ぎの美**」～6月2日（日）

内 容 新元号への改元を祝い、吉祥紋様を用いた九谷焼の作品を紋様の種類毎に解説しながら紹介。

博物館

特別展「**人・モノ・写真でふり返る昭和・平成のこまつ**」～5月26日（日）

内 容 写真で町の移り変わりやこまつの出来事、スポーツや名誉市民などこまつに関わる人を写真やモノでたどります。平成に誕生した様々な施設や指定文化財なども紹介。携帯電話、ファミコンやゲームボーイなど電子機器の変遷もあわせて展示。改元を祝い平成のこまつを昭和と比較しながらふり返ります。

関連行事

○市民の平成の思い出

会期中、市民から寄せられた平成の思い出の文章や写真を受付し掲示。

○文化の華咲く小松 新元号を祝う集い

5月2日 13:30～15:30 小松市公会堂

○こまつ花と緑と文化の祭典 藤見の会

5月3日 10:00～15:00 芦城公園周辺

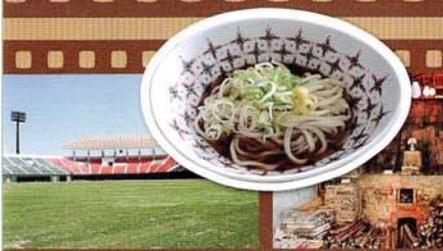
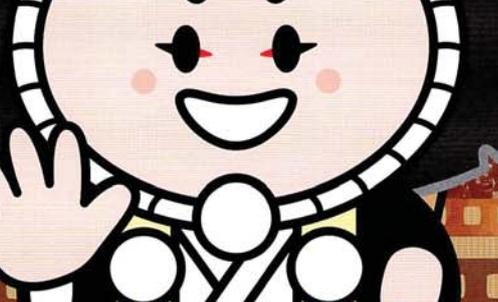
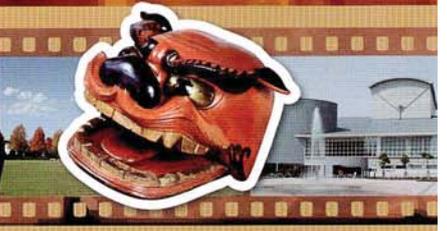
■4月27日（土）～5月6日（月）の開館状況

錦窯展示館・宮本三郎ふるさと館 **4月30日（火）休館**

博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館 **期間中無休**

改元を祝い、昭和の風景・できごとも交えながら
平成のこまつをふり返ります！

人・モノ・写真でふり返る
昭和・平成の
こまつ



2019/ 3.30^土 ~ 5.26^日

休館日 祝日の翌日、月曜日
(月曜日祝日の場合は、その翌日。
4月27日~5月6日は無休)

開館時間 午前9時~午後5時
(入館は午後4時半まで)

場所 小松市立博物館 2階展示室
主催 小松市立博物館
〒923-0903 石川県小松市丸の内公園町19
TEL:0761-22-0714 <http://www.kcm.gr.jp>

入館
無料



改元を祝い、昭和の風景・できごととも交えながら
平成のこまつをふり返ります!



主な内容

○平成こまつのできごと

なつかしい写真やモノで、平成のこまつをたどります。どんなできごとが印象に残っていますか？

○平成こまつのアスリート

平成3年の石川国体の想い出や小松出身のオリンピックの写真や資料を展示。

○平成こまつの名誉市民と人間国宝

二代浅蔵五十吉・三代徳田八十吉・吉田美統・本陣甚一・千宗室(現玄室)の各氏に関連する資料を展示。

○平成に指定されたこまつ文化財

国や県、市で指定を受けた小松のお宝や貴重な自然を一堂に。

○地図・航空写真で見る昭和・平成のこまつ

空からの視点で俯瞰的に町の変化を追います。

○写真で見るこまつに移り変わり

かわりゆくこまつを、町並みの写真でたどります。

○モノで見る昭和・平成のうつりかわり

平成は、ポケベル・携帯電話などの電子機器が次々と生み出された時代。ファミコンやゲームボーイなどハイテクゲーム機の変遷も紹介。

○平成に読まれた本をふり返る

平成のベストセラーと小松市立図書館のベストリーダーブックを紹介。

○平成こまつ年表

こまつと全国の平成の出来事を比べながら・・・

市民の平成の思い出

市民から寄せられた平成の思い出の文章や写真を掲示します。会期中も受付けています！あなたの平成の思い出をお寄せ下さい。



関連行事 博物館周辺で、新元号を祝う行事が開かれます！

■文化の華咲く小松 新元号を祝う集い **入場無料**
5月2日 13:30~15:30(小松市公会堂)

小松市文化協会有志の方々による唄や演舞、合唱で新しい時代の幕開けを祝います。

■こまつ花と緑と文化の祭典 藤見の会
5月3日 10:00~15:00(芦城公園周辺)

満開の藤の下で様々な文化に触れてみよう！芦城公園ゆかりの名木めぐり、ふじむらさきの茶会、花展、はたらく車大集合、親子茶道教室&和菓子づくりなど、親子で楽しむイベント盛りだくさん。博物館など周辺施設を回って「平成をふり返るクイズ」に答えよう！（正解者には粗品進呈）

小松市立博物館

〒923-0903 石川県小松市丸の内公園町19番地
TEL. 0761-22-0714 FAX. 0761-21-7683 <http://www.kcm.gr.jp/hakubutsukan/>



企画展

花言葉に寄せて

2019年 3/19(火)~6/16(日)

白いつつじの花言葉 初恋

つつじの花言葉 節度・慎み



山口逢春《つつじ》

■開館時間

9:00-17:00(入館は16:30まで)

■休館日

月曜日(祝日の場合は開館)

■入館料

一般300円(20名以上の団体は250円)

高校生以下無料

*こまつミュージアムパスが利用できます

*障害者手帳をお持ちの方及びその介助人1名は無料

祝日の翌日 展示替期間

※4/29(月)-5/6(月)は閉館

5/7(火)は休館

鉄塔の花言葉 高潔・甘い・楽観



東野定治《鉄仙輪島塗飾皿》

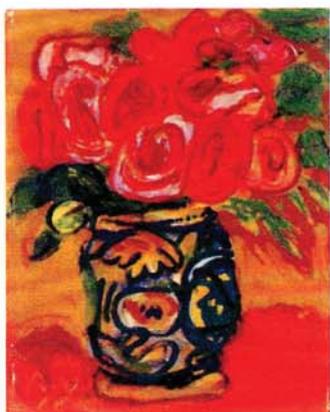
小松市立本陣記念美術館

石川県小松市丸の内公園町19番地 Tel0761-22-3384

Komatsu City Honjin Memorial Art Museum

企画展

花言葉に寄せて 2019 3/19(火) - 6/16(日)



①



②

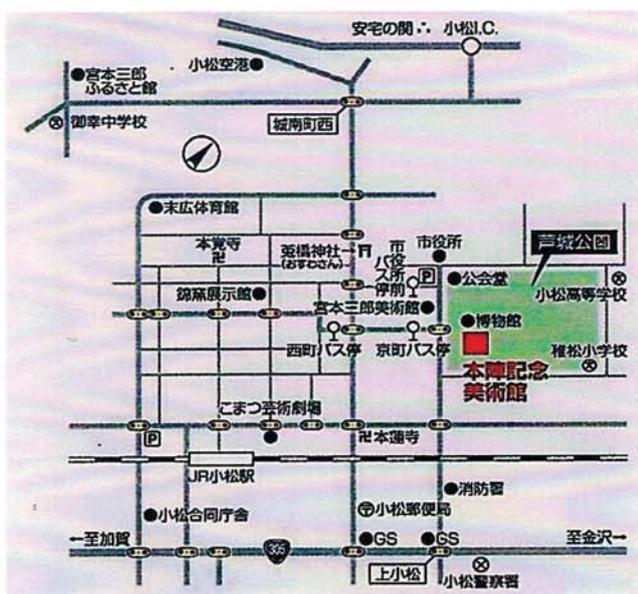
花に特定の意味をもたせる花言葉。ヨーロッパでは神話や伝説、キリスト教などのシンボルから生まれました。また日本でも、花に不老長寿、子孫繁栄、立身出世などの願いが込められてきました。こうした花に寄せる想いは洋の東西を問わず、絵画や工芸品に込められています。

そこで、今回は一点一点の作品に花言葉を添えてご覧いただくことにしました。花に込められた意味から作品を見直してみませんか。

■学芸員によるギャラリートーク

3/30(土) 4/13(土) 5/25(土) 6/1(土) 11:00~ 14:00~ 申し込み不要

* 通常の入館料にてご参加いただけます



- ・JR 小松駅より徒歩 15 分
- ・JR 小松駅より寺井方面バスにて乗車し、京町下車。
- ・JR 小松駅より市内循環バスに乗車し、市役所前下車。
- ・小松空港より JR 小松駅行きバスに乗車し、西町下車。徒歩 5 分。
- ・駐車場：乗用車の方は市役所駐車場をご利用ください



④



③

- ①梅原龍三郎《薔薇図》
- ②12代今泉今右衛門《色鍋島花文花瓶》
- ③13代今泉今右衛門《錦菊模様花瓶》
- ④宮本三郎《ジュブリーユム・百合など》宮本三郎美術館所蔵

■ 次回展覧会のお知らせ

2019 6/25(火)~9/16(月・祝)

企画展 あそびの工芸 花・香・茶・・・

小松市立本陣記念美術館
Komatsu City Honjin Memorial Art Museum

石川県小松市丸の内公園町 19 番地
電話 0761-22-3384 <http://www.kcm.gr.jp>

小松市立
錦窯展示館
企画展

寿 ぎの 美

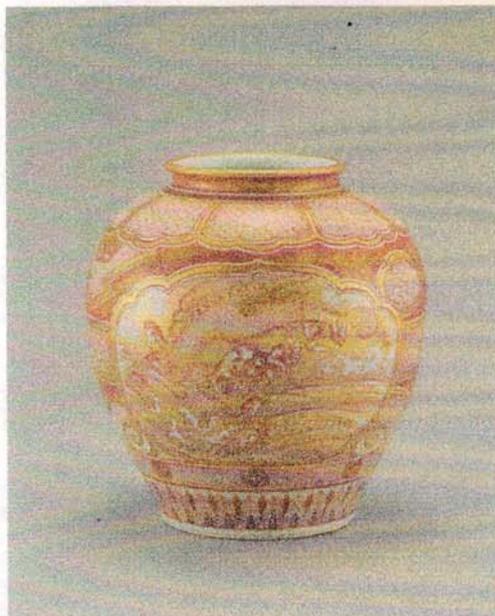


2019年
3月26日(火)～6月2日(日)

小松市立錦窯展示館

〒923-0931 石川県小松市大文字95-1 Tel & Fax : 0761-23-2668
e-mail:museum@city.lg.jp HP:http://www.kcm.gr.jp/nishikigama/

寿ぎの美



九谷焼の造形、上絵などの加飾には古九谷の時代より様々な意匠が用いられてきました。そこには松竹梅をはじめとした植物や、鶴や龍などの空想・実在の動物、幾何学文様など、バラエティに富み、その多くにはおめでたい意匠、すなわち「吉祥文様」が用いられています。

この度の企画展「寿ぎの美」では、新元号への改元を祝い、吉祥のモチーフに焦点を当てて作品を展示します。

古より用いられている意匠から、今日身近に使われるものまで、作品に表された「寿ぎ」をお楽しみ下さい。



裏面上：二代松本佐吉
「日之出鶴紋飾皿」昭和37-63年 本陣記念美術館蔵
左中：吉田弥三右衛門
「赤絵細描龍虎図花瓶」（表面龍文部分）

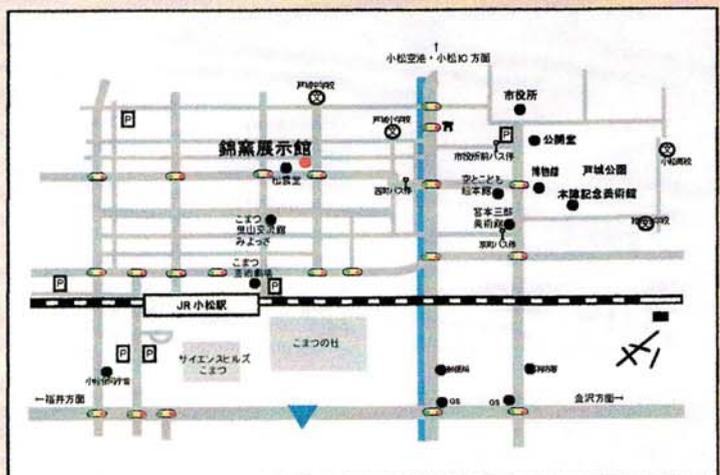
右上：中村翠恒
「大黒宝引置物」1945-1985年頃 本陣記念美術館蔵
右中：初代徳田八十吉
「古九谷飲慕松鶴園九角皿」昭和30年（表面松鶴部分）
表面右下：初代徳田八十吉 「麒麟置物」

■利用案内

開館時間：9時～17時（入館16時30分まで）
休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合その翌日）
料 金：一般300円（20名以上250円）
こまつミュージアムパス利用可
※高校生以下無料
障害者手帳をお持ちの方とその介助者
一名まで無料

■アクセス

- ・JR小松駅：10分〔徒歩〕
- ・小松IC：10分〔車〕
- ・小松空港：10分〔車〕 ※駐車場は3台まで駐車可能





(小松風景) 1968年頃

小松市立

宮本三郎美術館

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日：会期中無休

入館料：一般400(300)円、大学生200(150)円(宮本三郎ふるさと館と共通)

※高校生以下無料※()内は20名以上の団体料金※こまつミュージアム・パス対象施設

※障がい者手帳等お持ちの方と介助者1名は無料

会期中のイベント 詳しい内容は小松市のHPをご覧ください

会場：宮本三郎美術館 小松市小馬出町5 / TEL：0761-20-3600

学芸員ギャラリートーク【4/14(日)、5/26(日)いずれも14:00～】申込不要

朗読と篠笛の演奏会【3/23(土)14:00～15:00】申込不要

宮本三郎が幼少期の記憶を綴った『南方従軍画集』の中の「自画像」の朗読と篠笛演奏を宮本作品とともにお楽しみください

出演：藤倉秀志

参加費：300円(展示観覧料)、高校生以下無料

藤見の会【5/3(金)】

芦城公園周辺の文化施設が入館無料！クイズラリーなど、イベントも開催します

おいしいコンサート【6/9(日)14:00～15:00】

美術館カフェで「スイーツ&ドリンク」、美術館で「コンサート」をお楽しみいただけます

出演：城田絵里子(マリンバ)、他

参加費：《カフェ&コンサート》1,200円(高校生以下900円)要申込、
 《コンサート》300円(高校生以下無料) 申込不要

申込期間：5/11(土)～5/31(金)

申込先：宮本三郎美術館

定員：40名(先着順)

次回企画展案内：企画展「絵画であそぼ！」2019/6/29(土)～9/16(月・祝)

宮本作品の
 「色彩」に着目し、
 その効果を探り、
 色を楽しむ
 展覧会

色の記憶

2019
 3月23日
 6月16日



左《手をあげる踊子》1962年4月頃、右《舞妓》1969-72年頃

装い

描かれた女性の装いに着目し
画家の美意識を探ります。

～宮本三郎の美の視点～

2019年3月23日(土) - 6月16日(日)

小松市立
宮本三郎ふるさと館

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
休館日：月曜日(月曜祝日の場合は翌日、GW中の休館4/30、5/7)
入館料：一般400(300)円、大学生200(150)円(宮本三郎美術館と共通)
※高校生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金
※こまつミュージアム・バス対象施設
※障がい者手帳等お持ちの方と介助者1名は無料

会期中のイベント 詳しい内容は小松市のHPをご覧ください

会場：宮本三郎ふるさと館 小松市松崎町16-1 / TEL：0761-43-3032
時間：14時～15時 / 定員：50名 申込不要 **コンサート中入館無料**

- であお・あっちーね inミュージアム【4/27(土)】
出演：羽住一圭(ヴァイオリン)、妻尚平(ピアノ)
- 五月の風に【5/19(日)】
出演：坂本和哉(歌・ギター)

次回の企画展▶「おもひで～宮本三郎の子どもだった頃～」2019/6/29(土)～9/16(月・祝)



○平成31年度 未来の教育課事業計画

<研究・研修>

事業	会合名	月日(曜)	時刻・会場	講師・内容等
教職員夏季研修講座	教育講演会			谷 真海 氏 (予定)
	地域理解講座	7月25日(木)	9:00~12:30 河田山古墳郡 史跡資料館	埋蔵文化財センター所長 櫻田 誠 氏
	地域理解講座(初任者研修)	7月29日(月)	9:00~12:00 教育研究センター	高田指導主事
	教科指導(英語)	7月25日(木)	14:00~16:00 公会堂	宇都宮大学 准教授 山野 有紀 氏
	教科指導(算数)	8月19日(水)	13:30~16:30 公会堂	東京都目黒区立八雲小学校 校長 長谷 豊 氏
	プログラミング講座	8月 7日(水)	9:40~12:00 サイエンスヒルズ	情報インストラクター、ヒルズ講師 小松市プログラミング授業パッケージ体験
		8月 8日(木)		
児童生徒理解講座	8月 5日(月)	14:00~16:30 第一コミ	立正大学 准教授 鹿嶋 真弓 氏	
教科等研究会	小学校 社会科	年間6回 程度	15:00~16:30 センター等	・「わたしたちの小松」改訂版作成
	小学校 理科			・サイエンスアドベンチャー企画・運営 ・示範授業の参観(モデルとなる授業を参観する)
	小学校プログラミング教育			・教科の中にプログラミングを取り入れた授業研究・実践 ・示範授業の参観(モデルとなる授業を参観)等
	(算数・数学科)	(教育会と協力)		・外部講師派遣協力
	(国語科)			
(道徳)				
若手中堅育成事業	小学校・中学校 パワーアップゼミ	年間6回	15:50~16:40 センター等	・研究主任となりうる人材の育成 ・授業力向上 ・講師は、外部講師、スーパーバイザー等
授業力向上	基礎ゼミ (小学校国語・特別支援学級)	年間6回程度	17:00~18:30 センター等	・対象:小・中学校教諭希望者 ・講師は外部講師、スーパーバイザー等 ・教材研究 等

<理科教育>

理科教育事業	宇宙の学校指導者研修会	5月18日(土)	8:30~12:00 教育研究センター	・KU-MA(子ども・宇宙・未来の会)の講師による講習
	宇宙の学校	年4回(土) 7/13・8/31 10/26・2/8	10:00~12:00 第一コミュセン サイエンスヒルズ	・対象:小学校1年生~3年生とその保護者 ・市内小中学校理科教員がKU-MA(子ども・宇宙・未来の会)のスクーリングプログラムを行う。
	石川県中学生サイエンスチャレンジ学習会	7月24日(水)	9:30~12:00 サイエンスヒルズ	・対象:中学校1年生~2年生及び教員 ・製作・競技課題を事前に試作
	理科教育担当者会	9月6日(金)11日(水)	サイエンスヒルズ	・科学作品展の搬入・搬出
	サイエンスアドベンチャー	12月7日(土)	13:00~16:00 サイエンスヒルズ	・対象:小学校4年生~6年生 ・小学生ものづくりコンテスト(「科学の甲子園ジュニア」関連) ・湯浅, 中山賞表彰, 研究発表会
	理科支援員全校配置	通年		・小学校5年生を中心とした理科授業の支援

<情報教育>

情報教育事業	情報教育担当者会	4月26日(金)		・情報教育の推進・充実, 事務連絡
	ICT活用教育推進	通年		・PCの導入, ICTトラブル対応, タブレットの貸し出し
	ICT教育支援	通年		・インストラクター訪問による情報教育訪問相談, 機器点検, 授業支援
	情報モラル出前授業	9月25~27日	小中学校	・兵庫県立大学学生らによる出前授業

<その他>

主体的児童生徒育成事業	小松市中学生サミット実行委員会	年間3回 6月4日(火) 7月26日(金) 11月15日(金)	(中学校・ヒルズ) 16:00~17:30 14:00~大杉合宿 16:00~17:30	・各中学校代表生徒4名ずつ 合計40名 ・兵庫県立大学 准教授 竹内和雄 氏 ・兵庫県立大学学生
	小松市中学生サミット	11月16日(土)	13:00~16:30 第一コミセン	
プログラミング教育推進事業	プログラミング教育授業支援	通年		・授業にインストラクターを派遣 ・サイエンスヒルズとの連携 ・小林准教授の指導・助言

○平成31年度 小松市教育研究センター事業計画

<教育相談>

	事業・会合名	月日(曜)	時刻会場	講師・内容 等
教育相談事業	教育相談	通年		来所相談・電話相談・訪問相談 等
	心の相談員配置	通年		・4月3日(水) 心の相談員準備会
	「子育て講座」の企画・運営	年2回		・市P連母親委員会と共催 ・しもおき ひろこ氏 講演
	小中学校教育相談事例検討会	年間10回 (10校)	各学校	・学校に精神科医、大学教員、臨床心理士等専門家を派遣 ・校内の事例についての研修、支援の方策の構築 ・校内支援体制の強化
	土曜相談	年間10回	教育研究センター	教育研究センター相談員による相談
	土曜専門教育相談	年間10回	教育研究センター	大学教授・精神科医・臨床心理士・特別支援教育専門家による相談
	教育支援センター(ふれあい教室)の運営	通年	ふれあい教室	不登校児童生徒のための居場所および学びの場
	訪問相談員派遣事業	通年		ひきこもりを防ぐための訪問相談
	教育相談親の会の企画・運営	年3回	ふれあい教室	対象:不登校児童生徒等 子育てに悩みのある保護者 ・講師を招聘しての講話や保護者同士の情報交換会

《図書館報告事項》

平成 21 年から毎月 23 日を市民読書の日と制定してから今年で 10 年になります。
また、今月は平成最後の月となります。図書館でも平成を振り返る催しを企画しました。

芦城公園周辺施設連携事業

☆ 藤見の会 5/3 (木・祝)

毎年恒例の行事。藤の花の見ごろの頃に、緑花公園センターが中心となって公園周辺施設と連携し、館独自の催しを実施。図書館では、「映像でふり返る昭和・平成のこまつ」を実施予定。午前は昭和編で、16 ミリを DVD 化した「小松博」、「粟津の太鼓」、「公会堂のできるまで」を橋本正準加南地方史研究会会長の解説で見る。午後は平成編で、「第 66 回全国植樹祭いしかわ 2015」をご覧いただく。

テーマ展示

館内の一角で、その月にちなんだキーワードをテーマに、その関連本を並べ、貸出する。

☆ こまつ市民読書の日制定 10 周年記念「平成を振り返る 30 年間のベストセラー」

4/2~5/6 (写真左・中央下)

平成元年から 30 年までのベストリーダー紹介。ベスト 1 では、元年は「TNGUMI」(吉本ばなな)、10 年は「大河の一滴」(五木寛之)、20 年は「夢をかなえるソウ」(水野敬也)、30 年は「君たちはどう生きるか」(吉野源三郎)、「火花」は 27 年、「1Q84」は 21 年、「五体不満足」は 11 年でした。

☆ 図書ボランティアさんのおすすめ 4/2~5/6 (写真右上)

日頃、書架整理のお手伝いをしてくれるボランティアさんのおすすめ本を紹介。

☆ 本でお花見 4/2~4/21 (写真中央上)

桜色を彩る本をズラリと並べ、本でお花見！ 春を感じる本がいっぱい。

☆ 「令和」 4/2~ (写真右下 2 枚)

「令和」の載る「万葉集」と関連本を展示。



4 月 23 日は「子ども読書の日」。この日から 5/12 までは「こども読書週間」となります。
今年の標語は、「ドは読書のド♪」です。23 日から 5 月 6 日まで、これに関連するテーマ展示を企画します。また 4 月 30 日は「図書館記念日」で 5 月は「図書館振興の月」になります。

市立高校 3カ年合格状況 H28年度～H30年度

国立大学	H28	H29	H30
金沢大学		1	2
富山大学	5	3	5
福井大学			
新潟大学		1	
信州大学			
東京芸術大学			
和歌山大学			1
高知大学		1	
京都府立大学			1
長岡造形大学		2	
都留文科大学	2		1
新潟県立大学			
石川県立大学		1	
石川県立看護大学		1	
金沢美術工芸大学	2	2	1
公立小松大学		8	8
富山県立大学	2	2	
福井県立大学	2	2	
愛知県立芸術大学	1	1	2
静岡文化芸術大学			
高崎経済大学			
広島市立大学	1	1	
福知山公立大学	1		
尾道市立大学			1
計	16	24	22

私立大学(北信越地区)	H28	H29	H30
金沢工業大学	17	7	11
金沢学院大学	4	17	18
金沢星稜大学	14	13	20
北陸大学	14	1	25
北陸学院大学	5	9	5
金城大学	13	25	8
金沢医科大学(看護)	2		
福井工業大学	13	8	12
仁愛大学	1	3	3
新潟医療福祉大学	1	1	1
長岡大学	1		
福井医療大学		5	3
富山国際大学			3
計	85	89	109

私立大学(関東地区)	H28	H29	H30
慶應義塾大学			1
明治大学			2
日本大学	1		
亜細亜大学	1		
駒澤大学	1		
帝京大学		2	
桜美林大学		2	
淑徳大学		1	
東海大学	1	3	
山梨学院大学		1	
聖学院大学			1
東京成徳大学		1	1
帝京平成大学			1
東京国際大学		2	
昭和音楽大学	2	1	1
国立音楽大学	1	1	
群馬パース大学			1
日本体育大学		1	
埼玉工業大学			1
女子美術大学	2		
関東学院大学	1		
明治学院大学	1		
成蹊大学	1		
江戸川大学	1		
東京情報大学			2
駒沢女子大学			1
神奈川工科大学			1
産業能率大学			2
その他	5		
計	19	12	16

大学校・公共職能系	H28	H29	H30
石川県職業能力開発大学校			1
日本航空大学校	1	1	1
金沢科学技術専門学校	1	4	3
石川県九谷焼技術研究所	1	1	
石川県挽物・軸輻技術研究所			1
計	3	6	6

公務員	H28	H29	H30
小松市消防本部	1		
能美市消防本部			1
白山市消防本部		1	
小松市役所		1	
石川県警		1	
自衛隊各種	1	2	4
計	2	5	5

就職(公務員除く)	H28	H29	H30
計	7	6	7

私立大学(東海地区)	H28	H29	H30
岐阜女子大学			3
岐阜聖徳学園			
中部学院大学		4	1
中部大学		3	1
愛知学院大学	3	1	1
日本福祉大学			2
中京大学			
金城学院大学			1
名古屋外国語大学			
名古屋芸術大学	1		
名古屋学芸大学		1	
名古屋商科大学		1	1
名古屋外国語大学			1
名古屋女子大学			
東海学園大学		2	
その他			
計	4	12	11

私立大学(関西地区)	H28	H29	H30
立命館大学			
同志社大学	1		
同志社女子大学			
京都産業大学	7	2	4
京都女子大学			
京都精華大学	1		1
京都光華女子大学			2
京都造形芸術大学		3	2
京都橘大学	6	3	4
成安造形大学		1	1
佛教大学	6		
龍谷大学	3	3	3
武庫川女子大学	1		2
関西外国語大学			
大阪外国語大学		1	2
大阪学院大学			
大阪芸術大学		2	
関西大学	1		
近畿大学	1		
神戸学院大学	1		
神戸国際大学		1	
桃山学院大学	1		
その他	5	1	2
計	34	17	23

私立大学(計)	H28	H29	H30
計	142	130	159

短期大学	H28	H29	H30
金城大学短期大学部	15	8	24
北陸学院大学短期大学	4	1	7
金沢学院短期大学		1	3
小松短期大学	7		
星稜女子短期大学	2	9	13
富山福祉短期大学	2	1	
仁愛女子短期大学			1
有明教育芸術短期大学			1
白鳥短期大学			1
武庫川女子大学短期大学部			2
龍谷大学短期大学部			
その他	4	3	2
計	32	23	54

専門学校	H28	H29	H30
金沢医療センター付属金沢看護専門学校	5	1	3
金沢看護専門学校	3	2	
金沢医療技術専門学校		1	
金沢リハビリテーションアカデミー		3	
専門学校金沢文化服装学院		1	
金沢福祉専門学校		1	
専門学校金沢美専		3	
金沢製菓調理専門学校	2	2	
こまつ看護専門学校	15		
加賀看護専門学校	8	5	8
石川県歯科衛生士専門学校		5	2
金沢調理師専門学校			1
石川理容美容専門学校	7	1	3
国際ペット専門学校	3		
スーパースタイル製菓専門学校	1		2
国際ホテル&ブライダル専門学校	2	3	
大原医療福祉・製菓&スポーツ専門学校		1	2
大原簿記法律観光専門学校		1	2
富山県立総合衛生学院		1	
京都保健衛生専門学校	2		
専門学校ESPエンタテインメント東京		2	
国際文化理容美容専門学校		1	
千葉こども専門学校		1	1
京都製菓製パン技術専門学校		1	1
その他県外の専門学校	13	8	20
計	62	49	44

浪人 その他	H28	H29	H30
計	5	6	4

サイエンスヒルズこまつ ひとつものづくり科学館 報告

1 開館5周年企画について(3/21~4/7)

<p>3月21日(木) 全館</p>	<p>5周年記念式典他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村田製作所チアリーディング部ロボットショー(612人) ・金沢大学チアリーディング部パフォーマンス(393人) ・世界のウクレレ演奏r!kuyaの演奏 ・あおば保育園ダンス披露 ・NAOロボットショー など <p>式典においてはボランティアクルーへ感謝状を贈呈。ワンダーランドの一部改修の披露と合わせて人型ロボットNAOを紹介。 ホールでは終日、ロボットVSヒトのチアリーディングを楽しんでいただいた。</p>	 
<p>3月22日(金) わくわくホール 参加者270人</p>	<p>国立極地研究所との調印式 スペシャルトーク「極地から知る地球の姿！宇宙の姿！」 松本零士氏 中村卓司所長(極地研) 渡部潤一副台長(国立天文台)</p> <p>小松市が国立極地研究所と科学館に係る協定を締結。調印式後三人のトークショーを楽しんでいただいた。極地の観測から地球変動がわかること、資源のない日本の貢献は科学技術であることなど、第一線で活躍されている方からの貴重なお話をいただいた。</p>	
<p>3月23日(土) 3Dスタジオ 参加者120人</p>	<p>記念講演「幻の流星群を追って」 国立天文台副台長 渡部潤一氏 『ポラリス2』先行上映</p> <p>2013年ロシアへの隕石落下の話に始まり、1956年第一次南極越冬隊が見た流星雨、2014年自らカナリー諸島へ流星群を見に行った話など、流星にまつわご講演をいただいた。視聴者からの熱心な質問も相次いだ。 あわせて、H31年度上映予定の流星をテーマにした『ポラリス2』(3D番組)を上映。</p>	
<p>3月31日(日) わくわくホール 参加者100人</p>	<p>和菓子づくり&講演会「和菓子のちから」 行松旭松堂 行松宏展氏</p> <p>老舗の和菓子職人行松さんに和菓子づくり体験教室と講演をしていただいた。講演は和菓子づくりにかける思い、職人としての姿勢が存分に伝わるものであった。 また、期間中に開催した中学生創作和菓子展の作品が、行松さんの手により新商品化された。</p>	 
<p>4月2日(火) わくわくホール 参加者163人</p>	<p>ロボットショー&お話「今、ロボットがおもしろい!!!」 山崎直子宇宙飛行士</p> <p>NAOが登場。歩いて歌って踊って・・・特技を披露。その後、山崎宇宙飛行士がロボットアームの基本的な仕組みを紹介。会場からは宇宙に関する質問が相次ぎ、宇宙飛行士としての経験から一つ一つ丁寧に答えをいただいた。</p>	
<p>期間中の その他イベント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「VRを体験しよう」金沢泉丘高校(230人) ・「たたかえ! 僕らのシャドウロボ」神奈川工科大学「バドミントンロボに挑戦」公立小松大学(1,942人) ・ドローン体験+デモ操縦 協力:加南自動車学校(487人) ・くるま育ワークショップ(63人) 	
<p>展示等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボットペーパークラフト展示(市内保育園、こども園) ・あったらいいなこんなロボット展示(市内小学校) ・中学生創作和菓子展示(市内中学校) 	

2. 平成31年度 サイエンスヒルズこまつ ひとつものづくり科学館 事業計画

【楽しむサイエンス】 出合い

特別企画 (GW)	サイエンスショーメドレー &パズル展	4月28日～5月6日	全国からの講師によるショー
〃 (夏)	(仮)マジカル VR・ARがつくりだす不思議体験展	8月1日～25日(予定)	VR・ARの体験イベント
科学イベント(秋)	宇宙ナビ (住環境の科学)	11月3日	
〃 (冬)	サイエンスフェスタ2019	12月14日	企業等の協力による科学体験イベント
3Dスタジオ番組	『ポラリス』	通年	テーマ：極地の夜 3D番組
〃	『ポラリス2』	通年	テーマ：流れ星の正体 3D番組
〃	『宇宙兄弟』	7月～12月	宇宙をめざす兄弟を描いたプラネタリウム番組
オリジナル番組	『平成を翔けた日本人宇宙飛行士たち』『はやぶさ2の挑戦』他	通年(土・日)	旬の天文話題をとらえたスタッフによる解説
〃 (幼児から)	星空ワンダーランド ～季節の星ものがたり～	通年(日・祝)	毎月テーマを替え、神話等を交えスタッフが語る星の物語
特別プラネタリウム	「宮沢賢治を訪ねて」(仮)他	9月22・23日 他	外部講師による星空トーク他
観望会	スターウォッチング (太陽、月、惑星を中心に)	年間15回程度	解説付観望会または観望会のみ
科学体験	体験教室・サイエンスショー	週末・長期休暇	ものづくり 科学実験講座
〃	サイエンステーブル	通年(土・日)	簡単工作 ロボットショー
ミニ展示	「地球から宇宙へ」「いのち」他	日程調整中	全国巡回の展示物を借用展示

*スタジオ番組：後期は調整中

【学ぶサイエンス】 学び

学習(小中学校)	学習プログラム	通年	天体学習、科学実験講座他
学習(小学校)	プログラミング体験教室	11月～2月	レゴを用いたプログラミング体験
プロフェッショナルトーク	「極地の大自然 壮大な景観とそのしくみ」他	6月23日他 調整中	専門家の講演や展示
クラブ活動	日本宇宙少年団小松分団 (YAC)	通年 月1～2回	第6期 小学4～6年生
〃	こまつサイエンスクラブ	通年 月1～2回	小学4～6年生 定員40名
〃	ヒルズ科学クラブ	通年 週1回	小学5～6年生 定員20名

【挑むサイエンス】 挑戦

コンテスト	カプラ(積み木)	6月～8月	作品をつくって全国大会応募
大会等参加支援	小中学生自由研究相談	7月(日程調整中)	小中学生の科学研究相談
〃	科学の甲子園ジュニア参加支援	7月(日程調整中)	大会課題の研究と対策
大会参加	宇宙エレベーターロボット競技会	9月	体験教室で学んだことからの挑戦
検定開催(会場)	天文宇宙検定	10月20日	天文宇宙教育振興協会主催

*詳細は4ヶ月毎のイベントちらし参照